

FUJIEDA ROTARY CLUB

藤枝ロータリークラブ会報

事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
 例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321

会長：松葉隆夫 副会長：石垣善康 幹事：増田國衛 副幹事：酒向謙次



桔 梗

写真提供：櫻井龍太君

第1819回



2009-2010年度 RIテーマ

ロータリーの未来は
アナタの手に

ジョン・ケリー

<ソング> それでこそロータリー
 <ソングリーダー> 山田 昭雄君

会長報告

松葉 隆夫君

7月19日(日)に合併記念第47回藤枝市柔道祭が県立武道館で行われました。ロータリークラブより幹事増田君、奉仕プロジェクト担当リーダー大塚君、新世代委員長春原君と私4人が出席いたしました。参加者206名幼年、小学生、中学生、高校生、一般それぞれ男女幅広い参加があり、それに応援団が盛況の大会でした。

7月21日(火)には冠講座が江崎君の「学力の基礎は読むこと、書くこと」識字力の向上からという講義で終了しました。講義12時間、企業の仕組みということで会社訪問を4会場しました。講師をしていただきました会員の皆様、本当にご苦労様でした。2年目も無事終了し来年4月より3年目を迎えます。またよろしくお願ひ致します。

7月21日に衆議院が解散し、8月18日告示30日投票開票と決まりました。解散から投票まで40日間ということはいままでにない最長との事で議員候補者は大変だと思いますが、我々投票者も、今の経済、国政をしっかりとってくれる人を選ばなければいけないと思います。

幹事報告

増田 國衛君

- ガバナー事務所より「ポリオプラス撲滅資金への寄付について」が届いております。
- ガバナー事務所より「地区大会の案内と仮登録のお願い」が届いております。(11月7日,8日開催・8月21日までに出席者を連絡)
- 第24回国民文化祭藤枝実行委員会より「国文祭藤枝みどころガイド」が届いております。

- 国際ロータリー日本事務局より8月のロータリーレポートのお知らせが届いております。1ドル94円
- 「富士平原盲導犬育成チャリティーゴルフ大会」参加のお願いが届いております。

平成21年9月1日(火) 富士平原ゴルフクラブ

出席報告

増田 國衛君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
28 / 41 68.29%	33 / 41 80.49%

- (1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)
 池ノ谷君 後藤君 鈴木廣君 大長君
 仲田廣君 小西君 飯塚君 板倉君 落合君
 鈴木舜君 仲田晃君 水野君 望月志君

ビジター

小山 明良君(藤枝南)

委員会報告

親睦委員会 担当リーダー 森下 敏顯君

<納涼例会のご案内>

日時 8月26日(水)
 集合 18:15 開会点鐘 18:30
 場所 『待月楼』創業大正8年 懐石料理

パスト会長卓話

青島 克郎君

『一年を振り返って』



前々年度、村松英昭君が二年継続して会長を務められるという異例の事態の中、副会長を仰せつかりました。各年度の会員増強委員さんの必死の努力にも関わらず、藤枝ロータリークラブは10年以上に亘り毎年会員減少が続き会員の高齢化も重なりクラブの活力が失せその先行きに不安を抱かざるを得ない状況が続いていました。

村松会長の2年目に以前諸事情により退会された森下君、落合君、大塚君がクラブに復帰してくれることになり、その年のクリスマス例会に特別参加をされ、後期より再入会して下さいました。3名の再入会によってクラブの雰囲気が変わり、会員の減少がクラブの活力に深刻な影響を与え、逆に会員の増強がクラブの活性化には欠かせないということを実感しました。

年度が替わりいよいよ会長職を務める事となり、全員参加でクラブに活力をと言うテーマを掲げさせていただきました。この藤枝ロータリークラブにかつての様な元気を取り戻したいという思いを込めたテーマでしたが達成できる自信があったわけではありませんでした。

私は元々人前で話すのが苦手ですので例会での会長報告やその他の祝辞等も相当なプレッシャーでした。先日の17日に新会員へのオリエンテーションを行いました。その資料の冊子のロータリークラブへ入会する事のメリットというページの最初に「人前で話すことに習熟する」というのがあります。今でも苦手であることに変わりはありませんがプレッシャーが少なくなったことは事実のようです。

また、話す題材についても頭の痛いところだったのですがいざスタートしてみたら以外と身近な処に題材は転がっていてそんなに苦労にならないことも分かりました。

挨拶は自分が恥をかせば良いだけのことですがクラブの運営についてはそうはいきません。幸い仲田廣志君という素晴らしい幹事に恵まれクラブ運営の実務に関する全てを完璧にこなしていただきました。お陰で私はクラブの活性化のための会

員の増強と親睦活動など増強のための土台づくりに邁進出来る環境を与えていただきました。

後藤会員増強委員長も新年度が始まる前から積極的に活動して下さいました。そして新会員の勧誘の為にカムバック組の森下君、大塚博巳君が必死の努力をして下さり、石垣君、青島彰君、仲田廣志君など多くの皆さんと一致協力して下さいました結果、後期には河井君、大塚高弘君、島村君、玉木君、大長さんが入会されました。グッと平均年齢も下がりパワフルになりました。特に当クラブ初の女性会員の長さんの入会はクラブが華やかになり大変嬉しく思います。

クラブをより活性化するにはまだまだロータリーアンとして相応しい人達を仲間に加えてゆく必要があります。幸い、今年度の入会が確定している1名の他、数名の有力な候補者もいます。また、河井君はじめ新入会の皆さんにも会員増強に一役買って頂きたいと思います。

親睦活動においても石垣委員長の素晴らしい計画で日帰り旅行や特別例会を楽しませていただきました。秋の家族旅行例会では石垣君には下見までして計画を立てて下さいました。水しぶきを浴びながらの天竜川の舟下りや、秋野不矩美術館での観賞、竜ヶ岩洞見学そして天竜膳三好美での美味しい昼食など楽しい思い出が出来ました。春の泊旅行は残念ながら中止となりましたが、宿泊旅行は過去の経験から言っても深い絆をつくる事が出来ますので今後は是非積極的に計画される方がよいと思います。

やはり例会だけの親交には限界があります。同好会活動も楽しいロータリーライフには有効だと思います。前年度はゴルフ、写真、麻雀、カラオケの同好会での活動がありました。

ゴルフ同好会については以前より続いている年4回の定例会が実施されていますが以前と比べると参加者が少なくなっています。新しい会員も増えましたし、南クラブとの合同も含め参加者を増やしたいと思います。写真同好会は2度ほどの例会での展示会を開催しましたがこちらも南クラブ

から一緒に活動したいという話も聞いています。麻雀同好会も1度例会を開催、カラオケ同好会は3回ほど開催しました。前々年度は7つもの同好会が手帳に登録されていますがゴルフ以外に活動は有りませんでしたので大きな飛躍かも知れません。

また、奉仕プログラムでは委員長の酒向君が提案され実施されている静岡産業大学でのロータリー冠講座が昨日の江崎君の講義をもって2年目の講座が終了いたしました。この事業ほど最小限の費用で最大限の効果を出せるものは無いのではないかと考えています。同時にロータリークラブが行う事業として極めて相応しいプログラムだと思います。

幅広いロータリアンの講義内容は学生達の評価も高らしく1年目には20名程度の受講生もこの2年目には90名以上に増えました。

1年目は90分の大学での講義はとても私には出来ないと逃げてしまいましたが2年目には酒向委員長から会長がやらないでどうするんだと強制的に講師予定者の一員とされてしまいました。ハッキリ言って相当のプレッシャーがありました。不動産貸付では職業上での学生に講義できるような物は余りありませんので講義内容を決めるのに悩みました。

あれこれ考えた末、自分自身がこれまで歩いてきた中から創業期を中心に体験談やら失敗談を話し、物事の考え方について学生達に訴え役立てて貰おうと考えました。長い時間なのでとても持たないと思って臨みましたが少々内容を詰め込みすぎたのか結局時間が足らず途中をはしょって話を終えました。果たして学生の皆さんの為になったのか、満足してくれたのか分かりませんし、聴講してくれたロータリアンの皆さんがどのように感じられたかも分かりませんが、兎に角良い経験となったことは間違い有りません。

1年目は2回ほど聴講を休みましたが2年目は自分以外の11回全ての聴講させていただきました。皆さんそれぞれが素晴らしい講義内容で改め

てロータリアンのすごさを感じました。最後の3年目の講義が来年4月より始まります。会員1人残らずとは行かないでしょうが出来るだけ幅広く多くの人に挑戦していただきたいと思います。

また、同大学の企業訪問にも4事業所のご協力を頂き有り難うございました。皆さんの絶大なる協力により実りある1年を過ごすことができました。松葉年度で更なる活性化ができこれからの藤枝ロータリークラブに期待が持てそうです。

【第11回 冠講座】 - 7月21日 -
『学力の基礎は読むこと・書くこと』
～識字率の向上から～ 江崎 友次郎君



● 46年ぶりの皆既日食 ●

写真撮影 竹田勲君



(担当/島村)